



▲パラスポーツ茂原のみなさん

パリ2024パラリンピックの開催を8月に控え、注目度が高まっているパラスポーツ。市内にもパラスポーツの普及や支援を目的とし、精力的に活動している「パラスポーツ茂原」という団体があります。

幹事を務める井上さんは自身に障がいがあり、支援を受ける中で「障がいのある人が楽しめる居場所をつくりたい。受けてきた支援に対する恩返しをしたい」という想いで2017年に本団体を立ち上げました。現在は障がいのある8人を含む18人のスタッフが、福祉施設に通所している人を対象に、月2回月曜日に市民体育館でパラスポーツを教えながら一緒に楽しんでいます。また、「NPO法人 長生ひなた」と協力し、引きこもりがちの人にパラスポーツ体験を通じて社会復帰を促す活動にも力を入れています。

そんなパラスポーツ茂原で参加者から人気があるのが「ボッチャ」という競技。ルールが簡単で初心者でも始めやすく、雑談をしながら楽しく競技がで

# いきいき仲間たち

## パラスポーツを 気軽に!

茂原市認定市民活動団体  
パラスポーツ茂原

きるため、「また参加したい」という声を多くいただくので「障がいのある人が楽しめる居場所をつくりたい」という井上さんの想いに合ったパラスポーツ茂原の代表的な競技となっています。また、視覚障がいのある人でも楽しめる「ブラインドボッチャ」の普及にも力を入れており、スポーツメーカーと共同で専用の道具を考案するなど、全国に先駆けた取り組みで「タッチバレーボール」に続く茂原市を代表するスポーツを目指しているそうです。

井上さんは「今後は市内の福祉センターや自治会館での活動を増やし、さまざまな方が参加しやすくなる環境をつくりたい。そしてたくさんの方に参加してもらいたい」と述べ、また「ゆくゆくは茂原市をパラスポーツ日本一の自治体にしたい」と力強く語りました。

メンバー募集しています!  
幹事長 井上 090(7232)6637

防災・防犯に関する情報をメールで配信

**もばら安全・安心メールを  
ご利用ください**



右のQRコードを読み取るか、下記メールアドレスに空メールを送信後、返信されたメールに記載されている手順に従って登録してください。

[touroku.mobara-city@raidan2.ktaiwork.jp](mailto:touroku.mobara-city@raidan2.ktaiwork.jp)



※高齢者等を対象に、防災情報を自宅の電話・FAXに配信するサービスも行っています。

問合せ 防災対策課(4階) ☎(36)7580 FAX(20)1602

今月の日曜開庁	7月21日① 8時30分～17時15分
市民課(2階)	☎(20)1502
市民税課(2階)	☎(20)1577
収税課(2階)	☎(20)1578
本納支所	☎(34)2111
証明書等交付時間を延長	毎週水曜日 19時まで
市民課(2階)	☎(20)1502

※一部取り扱えない業務もありますので、詳しくはお問い合わせください。

日曜・休日当番医	診療時間 9時～17時	
	《内科系》	《外科系》
7月7日①	宮本内科医院 ☎(22)3770	穴倉病院 ☎(24)2171
7月14日①	ポプラクリニック ☎(23)3111	三枝医院 ☎(25)2203
7月15日①②	むなかたクリニック ☎(44)5155	菅原病院 ☎(25)1171

※都合により、変更する場合があります。救急患者が優先となります。消防本部☎(24)0119、FAX(25)8448へお問い合わせください。

**防災行政無線が再確認できます**

しみんは 119

**☎0120(438)119**  
(通話無料)

**【人口と世帯数】** 令和6年6月1日現在

- 総人口 86,155人
- 世帯数 42,027世帯
- 男 42,610人
- 女 43,545人

**【5月中の動き】**

- 転入 237人
- 転出 205人
- 出生 35人
- 死亡 88人